

平成30年度 宮城県立山元支援学校高等部(病弱)入学者募集要項

宮城県立山元支援学校

1 募集定員 第1学年 男女 6人

2 募集学科及び修業年限

- (1) 募集学科 高等部 普通科
- (2) 修業年限 3年

3 出願資格

学校教育法施行令第22条の3に規定する程度の病弱者で、平成30年3月末日までに、中学校、特別支援学校(病弱)中学部を卒業した者若しくは卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了若しくは修了見込みの者で宮城県内に住所を有する者。

4 出願手続

(1) 出願条件

- ① 病弱者で、学校教育法施行令第22条の3に規定する他の障害を併せ有すると認められる者。
- ② 現に独立行政法人国立病院機構宮城病院に入院している者、平成30年4月より入院が確定している者、又は主治医が独立行政法人宮城病院(以下「宮城病院」という。)の医師である者。
- ③ 入学後3年継続して治療が見込まれ、教室で学習が可能な者。

(2) 出願に必要な書類

出願に必要な書類(以下「出願書類」という)は下記①～⑤とする。

- ① 入学願書(本校所定のもの)
- ② 本校所定の調査書Ⅰ(出身学校等記入)
- ③ 本校所定の調査書Ⅱ(保護者記入)
- ④ 入院等を証明するもの
- ⑤ 県外から志願する者は、「県外からの宮城県立特別支援学校高等部・専攻科出願承認書」の原本

※②③はホームページよりダウンロードできる。

(3) 出願書類の請求方法

志願者は、出身学校の校長(以下「出身学校長」という)を経て本校校長に請求する。

宮城病院に入院中の者で、中学校、特別支援学校(病弱)中学部を卒業後、20年を経過している者については、宮城病院療育指導室長を経て本校校長に請求を行うこと。

(4) 出願書類の提出

志願者は、出願書類を出身校の校長に提出し、出身学校長は、本校校長に提出する。

宮城病院に入院中の者で、中学校、特別支援学校(病弱)中学校を卒業後、20年を経過している者は、宮城病院療育指導室長に提出し、宮城病院領域指導室長は、本校校長に提出を行うこと。

なお、出願書類の提出を郵送により行う場合は、封筒に「入学願書在中」と朱書きし、簡易書留で郵送すること。また、その際、受検票送付用封筒1通(長形3号、簡易書留で郵送すること。また、その際、受検票送付用封筒1通(長形3号、簡易書留速達郵便料金分の切手672円を貼付し、当該中学校又は中等教育学校、特別支援学校の校長名、住所、郵便番号等を明記したもの)を出願

書類と合わせて本校校長に送付すること。

(5) 受検票の発行

出願書類を受理した後、本校校長から出願者の出身学校長に対して、出願者の受検番号を付した受検票を発行する。出願者は、出身学校長から受検票を受け取る。

宮城病院に入院中の者の受検票は、本校校長から宮城病院療育指導室長に送付する。出願者は宮城病院療育指導室長から受検票を受け取る。

(6) その他

- ① 出願にかかる手数料は徴収しない。
- ② 受理した書類(受検票送付用封筒、切手等を含む)は、出願の取消等があっても返還しない。

5 出願期間

- (1) 受付期間 平成30年2月19日(月)から2月22日(木)の午前11時まで
※受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、2月22日(木)は除く。
- (2) 受付場所 宮城県立山元支援学校 事務室
- (3) 受付方法 直接持参又は郵送

6 県外からの出願

(1) 出願資格と出願承認の申請

- ① 他の都道府県に住所を有する者で、他の都道府県の中学校、特別別支援学校中学部を卒業した者又は平成30年3月卒業見込みの者。
- ② 他の都道府県に住所を有する者で、中等教育学校の前期課程を修了又は平成30年3月修了見込みの者。

上記①、②に該当し、やむを得ない理由により本県の特別支援学校高等部に入学を志願しようとする者は、出身学校長又は宮城病院療育指導室長を経て出願承認願等の書類を本校校長に提出し、承認を受けること。また、提出書類の請求についても出身学校又は宮城病院療育室を経由して行うこと。

(2) 提出書類と出願承認手続き

- ① 出願承認のための提出書類は次のとおりとする。
 - ア 県外からの宮城県立特別支援学校高等部・専攻科出願承認願
 - イ 宮城県内の特別支援学校高等部又は専攻科に入学を志願する理由を証明する書類(入院証明書等)
- ② 出願承認手続きの受付期間
平成29年11月21日(火)から平成30年2月16日(金)まで(ただし、土曜日、日曜日、祝日、12月29日(金)から1月3日(水)までは除く。)とする。なお、出願承認手続きは、事情の許す限り早い時期に行うこと。
- ③ 本校校長は、出願承認願を申請した者について審査の上、その理由がやむを得ないと認めたとときは、出願者の出身学校長に対して、県外からの本校高等部出願承認書を交付する。
- ④ 本校高等部の出願の承認を受けた者は、出願に際して本校校長から交付された出願承認書を出願書類に添え、出身学校長を経て本校校長に提出する。

7 出願の取消

出願者が出願を取り消す場合は、宮城県立特別支援学校高等部・専攻科出願取消し届により出身学

校長を経て、出願先の学校長に届け出るとともに、受検票を返還する。

8 選考日

- (1) 期 日 平成30年3月6日(火)
- (2) 場 所 独立行政法人国立病院機構宮城病院 第一療育棟
- (3) 選考方法 ① 諸検査 「環境適応能力」
② 面 接 「生徒」及び「保護者」 (個人面談)

(4) 日 程

- 10:00～10:10 受付
- 10:10～10:30 環境適応能力検査
- 10:35～11:20 面接

(5) 合格者の発表及び通知

- ① 合格者は、平成30年3月14日(水)午後3時に合格者の受検番号を本校昇降口に掲示することによって発表する。
- ② 結果に係る通知書の郵送を希望する出身学校長は、結果通知用封筒1通(角形2号、簡易書留速達郵便料金分の切手710円を貼付し、出身学校長名、住所、郵便番号等を明記したもの)を本校校長に送付すること。
- ③ 合格発表に関する電話による問い合わせは、一切受け付けない。

9 口頭請求による簡易開示について

本校の入学者選考では、学力検査を実施していないので簡易開示は行わない。

10 その他

出願希望者は、あらかじめ教育相談を受けることが望ましい。なお、教育相談の期日、日程は、別途当該各学校に案内状を送付する。

募集に関することで、不明なことがございましたら、本校教頭までお問い合わせください。

【出願書類の提出先及び教育相談、出願についての問合せ先】

宮城県立山元支援学校

〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原100-2

電話 0223-37-0518 FAX 0223-37-2727

※出願書類を持参する場合は事務室までおいでください。